



日本赤十字社

# 血管造影・血管内治療を受けられる方へ

主治医は、\_\_\_\_\_です

病棟師長は、\_\_\_\_\_です

担当看護師は、\_\_\_\_\_です

月・日・曜日	入院～治療前日 / ( ) ～ / ( )	当日～治療前 / ( )	帰室後	治療後1日目～退院 / ( ) ～
食事・栄養	普通食です (合併症のある方は、治療食となる場合もあります)	治療2時間前までは飲水出来ます 検査の時間によって、昼食が欠食となる場合があります。	治療後より飲水出来ます しっかり目が覚めたらベッド上で食事が出来ます 	普通食です 
安静度	病院内を自由に活動してください 	治療までは病院内を自由に活動して下さい (準備があるので病棟内にして下さい)	〈鼠径穿刺の場合〉 検査6時間は体の向きは変えることができますが、 針を刺した足は曲げることができません (医師の指示により時間に変更になる場合があります)  検査後6～7時間はベッド上で安静です (足を曲げることは可能です)  〈上肢穿刺の場合〉 検査後、通常は病棟内歩行可です。	病院内を歩くことができます 
清潔	除毛後に清拭か入浴を行います			
処置	検査の前日に穿刺部位周囲を除毛をします 	看護師の準備した検査着に着替えます  尿管カテーテルを入れます ・透析の方は必要に応じて入れます 	心電図モニターを付けます  →	心電図モニターを外します  尿道カテーテル抜去
治療・点滴・服薬	内服をされている方は、看護師に確認させてください 内服は入院前と同様に内服して下さい  動脈の触知部にマジックで印をつけます	点滴をします  検査室にはストレッチャーで行きます 血圧の薬を飲まれている方は朝に薬を飲みます	→ 治療後終了します  血圧や体温を測ります  検査後出血防止のため枕子とテープで強く固定します	点滴を抜去します  内服を再開します   沈子と固定のテープは医師もしくは看護師が外します
説明・書類・指導	入院までの経過や病状をうかがいます  主治医より同意書の説明があります (通常は外来で行いますが、入院後の事もあります)  看護師よりオリエンテーションを行います	治療当日は基本的に家族の同席をお願いします。  装飾品、義歯、指輪、眼鏡、コンタクトレンズなどは 外して下さい。 化粧、マニキュアは落として下さい	痛みや吐き気、発熱など何かあれば看護師に 申し出てください 	体調によって退院が決まります 

※病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

2025年10月作成 広島赤十字・原爆病院 外科